

## 第7回 JCHO東京城東病院地域協議会 議事録

日 時：平成30年 6月13日(水) 13:30～14:20

場 所：病院3階第一会議室

### 【内容】

- ・開会に先立ち、今回より委員の交替があったため各委員の紹介を行った。  
(江東区保健所長、江東区福祉部長、及び当院職員)
- ・院長挨拶の後、事務長より委員交替に伴い地域協議会の要綱説明、ホームページへの委員名簿及び議事録の公開について説明をした。
- ・当院より下記の事項について説明を行った。

①公的医療機関等2025プランについて・・・(①～⑤説明：事務長)

②JCHO本部による患者満足度調査の結果について

③当院の救急体制について

- ・救急車受入数

④当院における職員のスキルアップ及び地域向けイベント等について

- ・院内QC大会について
- ・職場体験学習(中学生)
- ・地域連携講演会
- ・看護の日イベント

⑤病院概況について

- ・診療体制
- ・職員数
- ・患者数推移
- ・手術件数
- ・健診受診者数推移
- ・紹介患者数推移
- ・逆紹介患者数推移
- ・主な紹介元
- ・医療機器の共同利用者数
- ・居宅介護支援事業給付件数
- ・地域との交流(病院)

⑥介護老人保健施設・・・(説明：課長補佐)

○老健施設の概要

- ・入所
- ・通所(デイケア)
- ・入所者数の推移
- ・通所者の推移
- ・在宅復帰率の推移
- ・老健季節行事

⑦地域包括支援センター（亀戸東長寿サポートセンター）（説明：センター長）

- ・世帯数及び人口の推移
- ・65歳以上のサービス状況
- ・近隣包括地域毎の人口
- ・近隣包括地域毎の高齢者人口
- ・亀戸東地区相談件数と内訳
- ・相談内容内訳
- ・介護予防ケアプラン発生件数
- ・地域活動報告
- ・今後の主な取り組み

【質疑応答・意見交換】

- Q. 老健施設の利用者の地域分布はどのようになっていますか。
- A. 入所については江東区が多く約60%、次いで江戸川区が約30%となっており、その内、亀戸21%、大島19%となっています。  
通所については、江東区53%、江戸川区44%で、施設の近隣の方（亀戸、大島、平井、小松川）が多くなっています。
- Q. 利用者の介護度、在所日数はどれくらいですか。
- A. 入所者の要介護度の平均は3.2、介護度3が一番多く30%、介護度4が25%の割合となっています。  
平均在所日数は259.7日となっています。
- Q. 在所日数が長いようですが。
- A. 在宅復帰に力を入れているので若干は短くなりつつあります。しかし、中にはどうしても長期になってしまう利用者も居るのが現状です。
- Q. 亀戸東長寿サポートセンターの総合相談の相談件数について昨年の4・5・6月の件数が少ないように見受けられるが何か理由がありますか。
- A. 昨年4月に亀戸東が開設し、開設当初は地域に浸透しておらず相談件数も少なかったと思われま。
- Q. 認知症施策について他の包括ではオリジナルのステッカー等作製していたようだが亀戸東ではそのような施策はありますか。
- A. 特にオリジナルのものを作製はしていない。ただ医療機関の附属である特徴を活かし認知症の療養相談については速やかに医療機関に繋がるように病院とも連携しています。
- Q. 認知症に対する取り組みはしていますか。
- A. 現在、オリジナルで取り組んでいることはないが、今後病院併設であることを活かして検討していく。
- Q. 江東区オリジナルKOTO生き粋体操について定期的に参加者を募集して開催するのも良いが、もっと積極的に地域に出向いて開催をPRしたほうが望ましいのではないかと。江東区でもオリジナルKOTO生き粋体操の推進は施策に位置づけされていて、今後も推進を強化してゆく。  
地域包括ケアをすすめる上でも必要であり、元気な老人に生き粋体操を教えて町会の会

館等で行いたい。

今までは介護予防事業として5名以上で行うサークルへインストラクターを派遣していたが、今後は3名以上でも行うこととしました。

(\*インストラクター派遣は2回までとなるが、2回では覚えられないためサークルのリーダー養成講座を実施しています。)

- A. 毎月2回(第2・4水曜日)老人保健施設1階フロアで定員15名で開催していて、今後も広めていきたいが会場となる場所の確保が難しい現状である。
- Q. 認知症行方不明者探索模擬訓練について地域ケア推進課でも注目していたが、再度開催の予定はありますか。探すという取り組みが難しいことも含め今後もお願いしたい。
- A. 開催の評価としては大変好評であった。今後は亀戸東単独で開催も検討したいと思っている。
- Q. (当院より)現在、東京城東病院では、開放型病院開放病床の設置について検討しておりますがご意見はありますか。
- A. 以前に江東区で開放型病床を開始した病院があり、運営について期待していたが所在地等、利便性に欠き、ほぼ活用されていない現状である。この地区に設置されれば活用したい先生はいるのではないかと、地域ケアサイトへ掲載をすると良い。開業医の先生方へ意見を聞いてみてはどうか。

次回開催は年内の秋頃を予定。詳細な日程は後日改めて決定する。

最後に、院長より謝辞を述べ閉会した。

以上